



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 松田産業株式会社

コード番号 7456 URL <http://www.matsuda-sangyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 松田 芳明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役IR部長

(氏名) 田代 芳孝

TEL 03-5381-0728

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	43,133	3.2	1,407	35.5	1,385	22.6	871	19.7
25年3月期第1四半期	41,783	△10.2	1,038	△52.4	1,130	△49.2	727	△46.4

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 1,891百万円 (83.9%) 25年3月期第1四半期 1,028百万円 (△31.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	32.21	—
25年3月期第1四半期	26.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	63,920	45,974	71.9
25年3月期	63,136	44,460	70.4

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 45,970百万円 25年3月期 44,457百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	12.00	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	86,000	5.9	3,000	65.9	3,150	57.0	2,020	51.6	74.78
通期	175,000	4.6	6,200	11.3	6,500	6.8	4,140	3.3	153.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	28,908,581 株	25年3月期	28,908,581 株
26年3月期1Q	1,897,079 株	25年3月期	1,851,230 株
26年3月期1Q	27,052,829 株	25年3月期1Q	27,576,525 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
（継続企業の前提に関する注記）	P. 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	P. 9
（セグメント情報等）	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、デフレ脱却に向けた政府の経済政策に対する期待感を背景として、株価の回復や円安に伴う輸出採算の好転など、一部に改善の兆しが見られたものの、個人消費の低迷や海外の景気後退リスクの高まりなど、厳しい状況が続いております。

このような経済状況の下、当社グループの各セグメントの業績は、次のとおりであります。

貴金属関連事業

貴金属部門では、主力顧客である半導体・電子部品業界の生産回復の動きが見られましたが、金製品、銀製品の売上は前年同四半期を下回りました。しかしながら白金族製品の売上増加や電子材料の販売増加によって、全体としての売上高は前年同四半期に比べ増加しました。

環境部門では、対象業界の生産活動状況には変化が見られず当社グループの取扱量は横ばいで推移しました。また、写真感材回収の銀価格も下落したことから、売上高は前年同四半期に比べ減少しました。

これらの結果、当該事業の売上高は32,263百万円（前年同四半期比5.5%増）、営業利益1,234百万円（同43.9%増）となりました。

食品関連事業

食品部門では、長期のデフレ経済の下で消費者の低価格志向が固定化している中で、円安の影響等により原価が上昇するという厳しい事業環境が続いております。このような状況の下で、すりみなどの水産品は販売数量が減少し、売上高は前年同四半期に比べ減少しました。畜産品は畜肉の販売数量が伸び悩んだものの鶏卵の販売数量が増加し、売上高は増加しました。野菜などの農産品は販売数量が前年同四半期を下回り、売上高は減少しました。

これらの結果、当該事業の売上高は10,884百万円（前年同四半期比3.0%減）、営業利益172百万円（同4.6%減）となりました。

以上により、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高43,133百万円（前年同四半期比3.2%増）、営業利益1,407百万円（同35.5%増）、経常利益1,385百万円（同22.6%増）、四半期純利益871百万円（同19.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(1) 資産、負債及び純資産の状況

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ784百万円増加し、63,920百万円となりました。これは主として現金及び預金の減少を上回るたな卸資産の増加によるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ729百万円減少し、17,945百万円となりました。これは主として未払法人税等の減少によるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ1,513百万円増加し、45,974百万円となりました。これは主として当第1四半期連結累計期間の利益等によるものです。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ1,687百万円減少し6,895百万円となりました。

（営業活動のキャッシュ・フロー）

当第1四半期連結累計期間における営業活動により減少した資金は1,517百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益の増加とそれに伴う法人税等の支払額および売上債権の減少とたな卸資産の増加の差引によるものです。尚、前年同四半期の1,763百万円の減少に比べ246百万円増加しました。

（投資活動のキャッシュ・フロー）

当第1四半期連結累計期間における投資活動に使用した資金は254百万円となりました。これは主として工場設備の新設・更新等の有形固定資産取得によるものです。尚、前年同四半期の1,120百万円の支出に比べ865百万円減少しました。

（財務活動のキャッシュ・フロー）

当第1四半期連結累計期間における財務活動により減少した資金は148百万円となりました。これは主に配当金の支払によるものです。尚、前年同四半期の821百万円の支出に比べ672百万円の減少となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では、前回発表時（平成25年5月13日）の業績見通しを変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,587	6,895
受取手形及び売掛金	18,813	18,631
商品及び製品	8,596	10,810
仕掛品	174	209
原材料及び貯蔵品	5,729	5,735
繰延税金資産	595	218
未収入金	1,132	1,046
その他	1,750	2,339
貸倒引当金	△43	△41
流動資産合計	45,336	45,844
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,809	5,935
減価償却累計額	△3,512	△3,594
建物及び構築物(純額)	2,296	2,341
機械装置及び運搬具	4,929	5,005
減価償却累計額	△3,983	△4,055
機械装置及び運搬具(純額)	945	950
土地	7,629	7,698
リース資産	425	439
減価償却累計額	△306	△321
リース資産(純額)	118	118
建設仮勘定	2,248	2,287
その他	940	983
減価償却累計額	△622	△652
その他(純額)	317	331
有形固定資産合計	13,557	13,726
無形固定資産		
その他	329	273
無形固定資産合計	329	273
投資その他の資産		
投資有価証券	2,588	2,735
繰延税金資産	177	166
その他	1,424	1,451
貸倒引当金	△277	△277
投資その他の資産合計	3,913	4,076
固定資産合計	17,800	18,075
資産合計	63,136	63,920

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成25年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成25年 6 月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,885	8,247
短期借入金	721	1,190
1年内返済予定の長期借入金	714	666
リース債務	54	52
未払法人税等	1,315	422
賞与引当金	615	352
未払金	1,169	1,068
その他	2,867	2,797
流動負債合計	15,343	14,797
固定負債		
長期借入金	2,467	2,292
リース債務	64	66
退職給付引当金	230	208
役員退職慰労引当金	539	550
その他	30	30
固定負債合計	3,331	3,148
負債合計	18,675	17,945
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,559	3,559
資本剰余金	4,008	4,008
利益剰余金	38,766	39,312
自己株式	△2,027	△2,082
株主資本合計	44,306	44,798
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	192	217
繰延ヘッジ損益	△22	521
為替換算調整勘定	△19	433
その他の包括利益累計額合計	151	1,172
少数株主持分	2	3
純資産合計	44,460	45,974
負債純資産合計	63,136	63,920

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	41,783	43,133
売上原価	37,659	38,729
売上総利益	4,123	4,403
販売費及び一般管理費	3,085	2,996
営業利益	1,038	1,407
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	8	7
持分法による投資利益	175	39
仕入割引	7	5
受取家賃	15	15
その他	17	9
営業外収益合計	223	77
営業外費用		
支払利息	18	11
為替差損	79	59
賃貸収入原価	19	19
その他	15	9
営業外費用合計	132	99
経常利益	1,130	1,385
税金等調整前四半期純利益	1,130	1,385
法人税、住民税及び事業税	266	298
法人税等調整額	135	217
法人税等合計	402	515
少数株主損益調整前四半期純利益	727	870
少数株主損失(△)	—	△1
四半期純利益	727	871

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	727	870
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△35	24
繰延ヘッジ損益	67	543
為替換算調整勘定	231	383
持分法適用会社に対する持分相当額	37	69
その他の包括利益合計	300	1,021
四半期包括利益	1,028	1,891
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,028	1,892
少数株主に係る四半期包括利益	—	△1

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,130	1,385
減価償却費及びその他の償却費	272	270
貸倒引当金の増減額(△は減少)	80	△1
賞与引当金の増減額(△は減少)	△259	△262
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△2	△23
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	10	11
受取利息及び受取配当金	△8	△8
支払利息	18	11
持分法による投資損益(△は益)	△175	△39
売上債権の増減額(△は増加)	△391	232
未収入金の増減額(△は増加)	△106	65
たな卸資産の増減額(△は増加)	△128	△2,052
仕入債務の増減額(△は減少)	△509	209
未払金の増減額(△は減少)	216	△100
その他	△570	△66
小計	△424	△368
利息及び配当金の受取額	67	8
利息の支払額	△18	△11
法人税等の支払額	△1,388	△1,145
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,763	△1,517
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,094	△213
有形固定資産の売却による収入	6	—
無形固定資産の取得による支出	△38	△28
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
その他	8	△10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,120	△254
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△167	469
長期借入金の返済による支出	△174	△223
自己株式の取得による支出	△130	△54
配当金の支払額	△331	△324
その他	△17	△15
財務活動によるキャッシュ・フロー	△821	△148
現金及び現金同等物に係る換算差額	123	233
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,582	△1,687
現金及び現金同等物の期首残高	9,948	8,582
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,366	6,895

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	貴金属関連事業	食品関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	30,578	11,205	41,783	—	41,783
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1	13	15	△ 15	—
計	30,579	11,219	41,798	△ 15	41,783
セグメント利益	857	180	1,038	—	1,038

(注) 1 調整額の内容は、セグメント間取引及び振替高の消去であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	貴金属関連事業	食品関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	32,262	10,870	43,133	—	43,133
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1	13	14	△ 14	—
計	32,263	10,884	43,147	△ 14	43,133
セグメント利益	1,234	172	1,407	—	1,407

(注) 1 調整額の内容は、セグメント間取引及び振替高の消去であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。